

電子ブック「LibrariE」に新着図書が入りました！図書館員のおすすめコメントつきで紹介いたします。いつでも、どこでも読むことができるので、春休み期間中もお家で読んでね



ここからアクセス！



『アイテム・コレクション ―ファンタジーRPGの武器・装備―』
安田均/グループSNE
KADOKAWA

冒険者必携、あらゆる装備の使用方法を解説。異世界行きの予定がある方は是非。



『イスラム飲酒紀行』
高野秀行 著/森清 写真
扶桑社

「だが俺は酒が飲みたい」からの異文化探検。これぞフィールドワーク？！



『イラストレーターのための現代ファッション大図鑑』
ともわか/よしかわかなめ
KADOKAWA

いろんなファッションがあるので、イラストを描かなくても参考になります！



『歌い手社長 フォロワー0人の会社員が3年後に武道館に立つ物語』
ないこ
KADOKAWA

新たな職業「歌い手」ってYouTuberと何が違うの？2.5次元アイドルって？



『お菓子はもっとおいしく作れます！』
ムラヨシマサユキ 著
主婦と生活社

レシピ通りに作っても何か違う出来上がり…その理由やコツを知れる一冊。



『推し英語入門NO OSHI,NO LIFE』電子書籍版
藤代あゆみ 著
アルク

あなたの推しを世界に発信！！



『隠し剣孤影抄』
(文春ウェブ文庫)
藤沢周平 著
文藝春秋

必殺剣を題材にした藤沢周平の短編集です。お気に入り「臆剣松風」。



『これで死ぬ アウトドアに行く前に知っておきたい危険の事例集』
羽根田治 著
山と溪谷社

山は危険が満載。私もGWの多摩で猛吹雪に会い、死にかけたことがあります。



『災害・有事を生き残る！自衛隊防災サバイバル術』電子版
(扶桑社ムック)
扶桑社

自衛隊が教えてくれる災害・有事のサバイバル術。知恵は最大の武器かも。



『世界で一番美しい鳥図鑑 大空を舞い、木々に水辺に佇む』電子書籍版
(ネイチャー・ミュージアム)
すずき莉萌 編著
誠文堂新光社

鳥に魅了されること間違いなし。どの鳥もべっぴんさん揃いです！



『旅のオチが見つからないおひとりさまのスタボロ世界一周！』
(MF comic essay)
低橋 著 KADOKAWA

世界一周バックパッカーの旅。世界の常識と作者の行動力に驚かされる一冊！



『地球の歩き方 埼玉 2023~2024』
地球の歩き方編集室
地球の歩き方

何も無いなんて言わないで！お出かけしたくなる魅力がこんなに。



『不器用で』
ニシダ 著
KADOKAWA

自称不器用芸人が書いた初小説。自分の中の小さな負の感情を共有できます！



『ぼくたちが知っておきたい生理のこと』
博多大吉 著/高尾美穂 著
辰巳出版

男性が生理について知ること、みんなが生きやすい社会に近づく気がする。



『八つ墓村』
(角川文庫)
横溝正史 著
KADOKAWA/角川書店

「ゲ謎」ヒットで再注目の横溝正史代表作。あなたも入村しませんか？

入門編
2023年度
薬学部研究室向けデータベースガイダンス
論文の探し方
教えます！
医中誌Web
メディカルオンライン
PubMed など
新たに研究室に配備される
学生におすすめ

2024年3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9

各回 15:00 開始 (45分程度) ※3日間すべて同一内容です。

開催方法
オンライン (ZOOM)
申込期限
2/27

詳細
QRコード

- 1/17 2023年度第2回JMLA/JPLA学術コンソーシアム合同会議出席
- 1/19 理学部数学科小木曾先生研究室訪問
- 1/29 数理データサイエンスセンター杉谷先生研究室訪問

- 1/30 第12回地域相互協力図書館合同主催公開講座を開催
- 1/31 坂戸市立図書館協議会に出席
- 図書館見学 (1/25) 高校生他14名

発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://ibopac.josai.ac.jp/

P. 1 巻頭言 P. 2-3 学生アドバイザーからのメッセージ
P. 4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

Book Mark

2024.2 vol.169

資源制約時代における図書館を「マネジメント」という視点から考える

経営学部 助教 鈴木 一生

図書館におけるコレクションは、どのように選択されているのか。ここで、「図書」ではなく、「コレクション」と表現したのは、現在の図書館では紙媒体の資料に加えて、電子ジャーナルなどの電子媒体資料やDVDなどの視聴覚資料も収集しているためである。コレクション形成に関する理論は、伝統的に「価値論」と「要求論」の2つの考え方から構成される。「価値論」とは、資料の価値を重視し、図書館にとって収集することが望ましい資料をコレクションとして形成する考え方である。「要求論」とは、利用者のニーズを重視し、利用者が求める資料をコレクションとして形成する考え方である。

城西大学の大学図書館で規定されている「城西大学水田記念図書館選書の基準」を事例にすれば、「基礎的学力及び視野の拡大に資すると評価すべきもの」とされる「教養図書」は「価値論」に基づき収集されるコレクションであり、アンケートによって利用者の購入希望図書を募る「学生の希望図書」は「要求論」に基づき収集されるコレクションとなる。

当然であるが、「価値論」または「要求論」のどちらを採用するにしてもコレクションを形成するための予算には限りがある。少子高齢化が進行する日本においては、いずれの館種(公共、大学、学校など)でも財政的な圧力が強まっており、図書館は従来以上にコレクション形成などに関して適切な資源配分が求められている。20世紀の終わり以降、図書館では、コレクション形成をはじめとして様々な業務において効率性が重要視されているのである。

財政的な課題に直面し、経営に効率性が求められる中で、図書館のような公共・非営利部門に属する組織においても民間部門で確立された経営の理論や手法を積極的に導入することの有効性が論じられるようになった。かつて、城西大学でマーケティングの教鞭を執っていた渡辺好章先生(元城西大学経営学部教授)や草野素雄先生(元城西大学経営学部教授)は、マーケティング理論の公共・非営利組織への適用可能性を論文や図書の中で論じている。

渡辺先生(2000)は、日本における公共・非営利組織におけるマーケティング研究について2つの留意点を示している。第1は、営利マーケティングと非営利マーケティングの相違点を勘案したマーケティング・ミックス戦略の研究の必要性であり、第2は、欧米におけるプロテストメント的価値観に基づく非営利マーケティングの理論を日本の実情に合わせてどのように調整し援用するかの研究の必要性である。こ

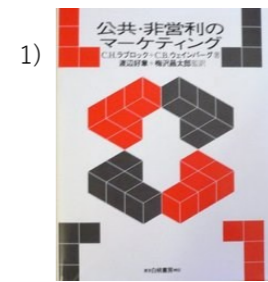
れらの指摘は、現在でも検討されている研究課題であり、今後の非営利マーケティングのあり方を考える上での重要な論点である。

第1の課題に関連して、近年実際に図書館の領域では、営利組織で確立された理論の図書館への適用とその課題を詳細に分析した上で、図書館の本質的な価値を考慮した経営戦略が構築されている(Koizumi, 2017)。

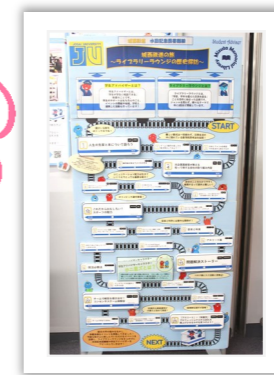
城西大学経営学部で教鞭を執っていた先生方の業績や先行研究を参照しながら、公共・非営利組織における経営のあり方を研究し、授業やゼミなどを通して、資源制約時代における公共・非営利組織を「マネジメント」という視点から考える重要性を学生に伝えていきたい。

引用・参考文献(いずれの文献も城西大学水田記念図書館に所蔵あり)

- 1) ラブロック, C.H.; ウェインバーグ, C.B. 公共・非営利のマーケティング. 渡辺好章, 梅沢昌太郎, 草野素雄訳. 白桃書房. 1991, 558p. <3F図書 675//L94> ※品切れ/重版予定のない図書です。
- 2) 渡辺好章. 公共・非営利組織のマーケティング. 城西大学経済経営紀要. 2000, 18(1), p.41-63. <1F 学内発行物>
- 3) 立岡浩, 渡辺好章編. NPO・福祉マネジメントの理論と実践: 福祉団体・病院・公益法人・市民事業体・自治体のために. 日経研出版. 2000, 215p. <3F図書 369.1//Ta15>
- 4) 草野素雄. “サービス・マーケティングのイノベーション: マーケティング・ミックス・モデル再考”. 流通・マーケティング. 渡辺好章, 草野素雄編. 慶應義塾大学出版会. 2005, p.27-46. <3F図書 331.87//Sh95//2>
- 5) Koizumi, Masanori. Inherent Strategies in Library Management. Oxford; Elsevier: Chandos Publishing, 2017, 234p. <書庫2F図書 013//Ko38>



第25回図書館総合展に出展した学生アドバイザー作成のポスターが、来場者投票賞3位を受賞しました。



受賞した作成ポスターは図書館1階で展示しています！

カレンダーは図書館HPをご覧ください。

図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館公式X https://twitter.com/lib_josai

オンライン相談やってるよ
<https://forms.office.com/r/ngks0C7hs>

学生アドバイザーのメッセージ

2023年度のメンバーより、活動を通して感じたこと、学んだことなどをPOPメッセージとしてお届けします。

図書館学生アドバイザーは、学生の学習支援を行うとともに自身も一緒に成長していくことを目指して活動しています。自分も学生アドバイザーになりたい！という方は図書館へご相談ください。

一緒に活動しよう！！


学生アドバイザー公式X
https://twitter.com/lib_advis



アドバイザー活動を振り返って

たんちゃ！学生アドバイザーリーダーの本間です。僕にとっての学生アドバイザーは、大学生活で最も充実した活動でした！イベントや課外活動で多くの人に出会い支えられ、成長できました。今後も学生アドバイザーをお願いします。本当にありがとうございました！


経済学部4年 本間



アドバイザーとしての活動を終えて

私は2年間、アドバイザーとして活動させていただきました。この2年間で多くの方と出会い、様々な経験をし、大きく成長することができました。今年度はライブラリーラウンジで箱根駅伝選手と対談、坂戸市立図書館での学習支援、パシフィコ横浜での図書館総合展に参加など前例になかった活動が続き、苦労したことは多々ありました。しかし、今思えばどの活動も貴重な財産となりました。社会人になっても、この経験を活かし、何事にも臆せず挑戦していきます！


経営学部4年 松下



アドバイザーの活動を振り返って

今年度からアドバイザーとして活動させていただきました。今年度は坂戸市図書館での学習支援、パシフィコ横浜での図書館総合展、高麗祭でのピブリオバトルなどのイベントに参加させていただきました。高麗祭のピブリオバトルでは司会を務めさせていただき、緊張しましたが、成功させることができました。来年度には2年目になるので、反省を踏まえて業務をこなしていきたいです。


経営学部3年 小林



振り返って

こんなにテンションの低い私に相談してくれた皆さん。ありがとうございました。楽しかったです。いつかまたお会いしましょう。2年間本当にありがとうございました。


理学研究科物質科学専攻2年 大澤



学生アドバイザー活動を振り返って

2年間活動してきて、色々なことを経験させてもらいました。研究との両立が難しく、なかなかイベントに参加できなかったのがとても残念ですが、日ごろの業務は楽しかったです！学生アドバイザー、職員の皆さん、2年間ありがとうございました！


理学研究科物質科学専攻2年 横川



2年半の活動を振り返って

4年の後期から始めたアドバイザーの活動ですが、多くのことを学び、人に出会えたと思います。学年が上がるにつれて活動できる時間も少なかったのですが、自分ができることを探し効率を考えながら進められたと思います。社会人になってもアドバイザーの経験は生かせると思うので、思い出しつつ励んでいきます。約2年半、ありがとうございました！


薬学部薬学科6年 永倉



～アドバイザー活動を振り返って～

今年度は卒試と国試に向けての勉強に集中するため、前期のみの活動とさせていただきます。新しいアドバイザーも増え、今年度は昨年度より活動の幅が広がっていった印象があります。来年度も大学院生として研究とアド活動の両立を目指し、学生が使いやすい図書館の環境づくりに貢献していきたいと思っています。

薬学部薬学科6年 津久井



伝えたいこと

展示されている本 読んだことありますか？

読みやすい本や、誰かのおすすめ本だったり... 普段の自分では選ばないような本には新しい発見がいっぱい！！

授業だけでなく、本を楽しむためにも図書館利用してみてください。

薬学部薬学科6年 中田



2023年度振り返り

大学の講義時間や図書館の設備など変化が多い年を感じました。自分に合った大学生活や図書館の利用方法を見つけてほしいと思います。


薬学部薬学科6年 松田



活動を振り返って

秋学期からアドバイザーとなり、至らない点が多い中ですが活動をしてきました。来年度は今年の経験を基に活動をしていけたらと思います！


薬学部薬学科3年 田幡



2年間の振り返り

学生アドバイザーの2年を振り返り、読書について考えが深まっただけでなく、様々な方と交流することで、非常に自分自身、成長することができました。

経済学部4年 江口




アドバイザー活動を振り返って

昨年の7月からアドバイザーとして活動させていただいております。今年度は7月8月の坂戸市立図書館での学習支援や11月のピブリオバトルin高麗祭の運営等、非常に濃い時間を過ごすことができました。

来年度からは個人の質をもっと高めて、活動2年目、そして4年生として学生アドバイザーの在り方を見せたいです。


経済学部3年 清水



活動を振り返って

今年から、学生アドバイザーとして1年間活動させていただきました。私は、主にグッズ担当として配布するグッズの作成を行いました。その中で、印象に残ったことが、オープンキャンパスに参加した際、高校生の方や親御さんに作ったグッズを喜んでいただけたことが一番印象に残りました。他の人と相談しながら作ったものを喜んでいただけると嬉しさを感じることが出来ました。至らぬ点もあったと思いますが、今年の経験を踏まえて来年度も頑張っていきます。


現代政策学部3年 川崎



活動を振り返って

今年から学生アドバイザーとして活動させて頂きました。新しいことはばかりで戸惑う事も多かったのですが、たくさんの方と関わることができ、楽しく活動することができました。来年は2年目になり、より一層頑張って活動をしていきたいと思っています！


現代政策学部3年 吉田



アドバイザー活動を通して

私はこの1年、学生アドバイザーの活動を通して、様々な経験が出来ました。主にSNS担当として、イベントや月老展示などの情報を発信してきました。特に第25回ライブラリーラウンジでは、「スポーツ×栄養学」で、司会としてスムーズな進行を心掛け、柔軟な対応が出来たと思います。しかし、地域連携のイベントに参加が出来なくて残念でした。疑問に思ったことは周りの方に聞いて、来年度に活かしていきたいと思っています。

経営学部3年 松岡




活動を振り返って

今年度からの活動ということもあり、先輩方の力を借りての活動の日々で充実した、1年間になりました。来年度は、今年学んだ事を生かして仲間達と頑張って活動していきたいです。

2024 →

経営学部3年 渡部




図書館学生アドバイザーは、ライブラリーラウンジ、ピブリオバトル2023 in 高麗祭、図書館総合展へのポスター展示参加など、2023年度もたくさんの活動をしてきました。1年間の活動記録は二次元バーコードより見ることができます。



月老展示「学生アドバイザーおすすめ本」

電子ブック「LibrariE」展示

図書館1階にて展示をしています。ぜひご覧ください！